

(株)京阪流通システムズ

同社が運営するくずはモール（2005年4月オープン）では、その建設に当たってヒートアイランド対策として屋上緑化など緑地面積の確保に努めるなど、環境に配慮した設計・施工を行いました。また、オープン後の運営についても、太陽光発電設備で照明設備に必要な電力の一部をまかになったり、氷蓄熱設備により化石燃料を使用しない空調を実施するなど、CO₂排出量の削減と省エネルギーを図っています。



▲くずはモール

(株)京阪百貨店

同社は、2004年4月に「環境委員会」を設置し、環境保全・改善を図る取り組みを開始しました。以前にも空き缶・ペットボトル・食品発泡トレー・牛乳パックの回収をはじめ、ハンガーリサイクルの推進、地下水の利用、清掃奉仕活動の実施などにより一定の成果を上げてきました。昨年にはISO14001の認証を受け、「すがたも心もきれいな百貨店」というストアコンセプトにふさわしい環境対策をさらに推進していきます。

2005年10月には、食料品売場から排出される生ごみを堆肥にリサイクルし、お客さまに無料でお配りする取り組みを開始しました。



▲京阪百貨店 守口店



環境方針

(株)京阪百貨店

■基本方針

京阪百貨店のストアコンセプトである、「すがたも心もきれいな百貨店」にもとづき、百貨店は環境負荷の大きい業種であることから環境への対応を企業の社会的責任として捉え、快適で継続可能な生活環境の創造に向け、百貨店業として「お客様第一」を基本に環境保全に配慮した事業活動を行います。（以下に続く行動指針5項目は省略）

KEIHAN GROUP

(株)琵琶湖ホテル

同社は、2002年8月29日にISO14001の認証を受けました（ISO9001とのダブル認証は業界初）。1998年10月の新築・移転に当たり、未来リゾートホテルとしてスタートした琵琶湖ホテルは、空調設備・衛生設備・電気設備の仕様・運用に当たり、環境に配慮した様々な取り組みを行っています。

また、琵琶湖の自然に触れて里山を体感していただくエコツアー「里山塾」の開催や、環境にやさしい棚田で収穫された棚田米のメニュー採用などにより、ホテル設計時のデザインテーマである「自然との共生」を体現しています。



▲「里山塾」の様子



環境理念

(株)琵琶湖ホテル

自然と調和し、豊かな環境と文化づくりを目指し、環境保全への取り組みにより、「かけがえない地球」と「美しい琵琶湖」を未来に引き継ぐことを環境理念としてホテル事業活動を行います。

(株)大阪マーチャндаイズ・マート

同社は、2004年12月24日にISO14001の認証を受けました。以降テナントの皆様や委託協力会社と一体になって、省エネルギー・省資源・廃棄物等の削減・グリーン購入の推進に積極的に取り組んでいます。廃棄物においては分別の徹底やリサイクル可能な物を増やすなどの工夫によりゴミの減量・リサイクル率を上げることができ、その結果昨年大阪市より大規模建築物に対する「ごみ減量優良標」を授受しました。



◀OMMビル

環境理念

(株)大阪マーチャндаイズ・マート

当社は、環境や、省エネルギーに配慮した技術によって創る快適なビル空間の提供を通じて、大阪のアパレル業界や一般産業界の発展とともに大阪のコンベンション機能の強化に寄与します。